

# 訪問型生活支援担い手研修



介護職員の人材不足が全国的な問題となつています。今後のさらなる高齢化を見据え、高齢者の生活支援の担い手養成を目的とした研修を行います。住み慣れた地域での生活を支える力になりたい人、訪問介護に従事していただければ、離れていた人、介護の仕事に興味のある人など、ぜひ受講してください。

この研修の修了で、大野城市・太宰府市・那珂川市・福岡市の指定を受けた訪問型サービスA事業所で働ける資格を取得できます。

●**対象者** 訪問型生活支援に興味のある人

※介護職員初任者研修課程修了者、旧ホームヘルパー3級所持者などの資格保有者で、現在訪問介護に従事していない人も受講可

●**期日** 10月1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)・11月12日(日)

●**時間** 午前10時～午後4時半(多少前後する場合あり)

※4日目(10月22日(日))受講後、6日目(11月12日(日))受講までの間に1日現場実習を受けられます(希望者のみ)。

●**会場** 市役所新館4階 426会議室

※今年度は大野城会場のみ

●**内容** ◇基本介護技術◇家事援助の方法 など

●**定員** 30人(先着順)

●**申込方法** ◇申込フォーム◇直接提出◇送付◇FAX(申込書は申込先で配布または、市ホームページからダウンロード)



●**申込期限** 9月19日(火)

●**申し込みと問い合わせ先** 介護支援課事業所指定指導担当

☎(580)1916  
FAX(573)8083

# 注射針をゴミ袋で出さないで

令和2年3月、家庭から排出されたゴミ袋に、医療廃棄物の混入が見られました。

ごみ処理施設やごみ収集業者の作業員は、手作業で選別や運搬などの作業を行っているため、けがをしたり、病気に感染したりする恐れがあり大変危険です。

医療で使用された器具は、市では回収できませんので、適正に処理してください。

## ●廃棄の方法

- ◇在宅医療の場合  
かかりつけの医療機関に返却
- ◇医療機関から廃棄する場合  
専門業者に回収依頼



●**新型コロナウイルスなどの感染症対策のための家庭でのごみ出し方**

- ◆ごみ袋はしっかり縛って封をしましょう
  - ◆ごみ袋の空気を抜いて出しましょう
  - ◆生ごみは水切りしましょう
  - ◆普段からごみの減量に心掛けましょう
  - ◆分別ルールを再確認しましょう
- 問い合わせ先**  
循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当  
☎(580)1889